

# 博士論文発表会（公聴会）のお知らせ

日 時： 2026 年 1 月 27 日（火） 15:00 ～ 16:00

場 所： オンライン ([Teams](#))

[https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting\\_NGVjMWQwOWQtZDRhZi00ZWVmLThkNzktYWViMjdhZjY2YmRi%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%22c40454d-d-b263-4926-868d-8e12640d3750%22%2c%22Oid%22%3a%223135d1fc-fbc7-4b78-adbc-15f5bf01ccb7%22%7d](https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_NGVjMWQwOWQtZDRhZi00ZWVmLThkNzktYWViMjdhZjY2YmRi%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%22c40454d-d-b263-4926-868d-8e12640d3750%22%2c%22Oid%22%3a%223135d1fc-fbc7-4b78-adbc-15f5bf01ccb7%22%7d)



演 題： 広島湾太田川河口域における

スズキの初期生活史特性に関する生態学的研究

演 者： 岩本 有司 氏（統合生命科学研究科 生物資源科学プログラム）

## 発表概要

瀬戸内海の西部に位置する広島湾は、一級河川である太田川を主要な流入河川とする内湾であり、河川水の影響を強く受ける湾奥部を中心に、多様な環境を有しています。特に、干潟や砂浜海岸などの浅海域は、魚類の生活史初期の成育場として重要であることが知られていますが、当該水域における知見は十分ではありません。

本発表では、広島湾及びその流入河川である太田川河口域において、春季の優占種であり、海域と汽水域の双方を生息場所として利用するスズキの初期生活史特性に着目し、沿岸の砂浜海岸や河川内の低塩分域といった多様な生息環境における本種の生産構造やそれらに影響を与える環境要因との関係について明らかとなった結果を紹介します。



本セミナーは統合生命科学研究科セミナーとしてプログラム共同セミナーの対象です。

連絡先：生物資源科学プログラム 富山 毅（内線 7941 Email: [tomiyaama@hiroshima-u.ac.jp](mailto:tomiyaama@hiroshima-u.ac.jp)）